

INFOSS 情報倫理 2024 年度版 変更概要

● 章立てについて

2024 年度版では本編の章立てに変更はありません。

2024 年度版	
序章	インターネットを始める前に
第 1 章	ユーザ認証とアカウント
第 2 章	インターネットの基本的な注意点
第 3 章	インターネット上のコミュニケーション
第 4 章	インターネットでの取引
第 5 章	セキュリティ対策
第 6 章	著作権と個人情報保護法
第 7 章	ネットワーク社会を取り巻く法律

● 主な変更・追加箇所

章	節	変更点
序章	0-2	コラム「AI の倫理」を追加
第 2 章	2-2-1	「客テロ」「客テロを攻撃する書き込みの責任」を追加
	2-2-2	「生成 AI」を追加
	2-3-2	「ユニバーサルデザイン」を追加
	2-4-4	「ゲーム実況」を追加
第 3 章	3-2-1	「グルーミング」を追加
	3-3-4	「オンラインカジノ（非合法ギャンブル）」を追加
	3-4-3	「撮影罪（性的姿態等撮影罪）」を追加
	3-5-3	「残酷動画」を追加
第 4 章	4-1-1	「短縮 URL」の追加、ボイスフィッシングのテキストを追加
	4-3-1	「ダークパターン」を追加
	4-3-4	「ステマの法規制」を追加
第 5 章	5-2	「ファイルレスマルウェア」、「Emotet」のテキストを追加
第 6 章	6-3-3	「ABJ マーク」を追加
その他	-	教材全体でツイッター/Twitter の名称を「X（旧ツイッター）」に変更
新聞記事集	-	「キーワードから記事を探す」機能を追加
修了テスト	-	13 問入れ替え

● 新聞記事の追加・差し替え

生成 AI：生成 AI 利用、業務公開 都庁職員「目で確認が必要」

闇バイト：県警が対策 若者の摘発相次ぐ「闇バイト」

など、計 8 件